

2024年11月のガス料金について (見附地区)

2024年9月27日
北陸ガス株式会社

北陸ガス株式会社は、2024年11月検針分に適用する従量料金単価を、1m³あたり下表のとおり調整させていただきます（詳細は別紙参照）。

地区	10月検針分からの 原料費調整額	10月検針分との差額
見附地区	+0.67円（税込）	+8.17円（税込）

これは、2024年6月～2024年8月のLNG平均価格（貿易統計値）により算定された平均原料価格による原料費調整を行うものです。

また、酷暑乗り切り緊急支援（電気・ガス価格激変緩和対策等事業）※の政府支援を踏まえ、原料費調整後の単価から1m³あたり10円の値引きを行います。（2024年9月検針分から2024年10月検針分までは1m³あたり17.5円の値引き。）

※詳細は経済産業省資源エネルギー庁「電気・ガス料金支援サイト」をご覧ください。

(<https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp>)

標準的なご家庭（月間のガスご使用量が38m³の場合）では、2024年10月適用料金と比べて1カ月あたり、310円（税込）の増額となります。

なお、2024年11月検針分に適用する料金につきましては、当社の本社および支社等の店頭での掲示や、検針時に各戸にお届けする「ガス使用量等のお知らせ（検針票）」等で、あらかじめお知らせいたします。

以上

＜お問い合わせ先＞
北陸ガス株式会社
企画グループ 笹川
TEL 025-245-2214

料金表（2024年11月）

- 一般ガス供給約款料金（毎月のご使用量に応じてA・B・Cいずれかの料金表が適用されます）
2024年10月に適用する従量料金単価と比較した場合、1㎡あたり下表のとおり調整させていただきます。
なお、従量料金単価には酷暑乗り切り緊急支援（電気・ガス価格激変緩和対策等事業）の政府支援を踏まえた1㎡あたり10円の値引きが反映されています。また、基本料金は変わりません。

(税込)

地区	10月検針分からの 原料費調整額	10月検針分との 差額	基準単位料金との差額
見附地区	+0.67円	+8.17円	+38.48円

見附地区（43メガジュール／㎡）

(税込)

	月間使用量区分	基本料金	従量料金単価 (1㎡につき)
料金表A	0㎡～24㎡まで	660.00円	140.28円
料金表B	24㎡超～243㎡まで	886.60円	130.97円
料金表C	243㎡超～	2,162.60円	125.73円

【ガス料金の計算式】

1カ月のガス料金 = 基本料金 + ガス使用量 × 従量料金単価
(上記計算の結果、1円未満の端数が生じた場合は端数を切り捨てます)

標準家庭における影響

見附地区（43メガジュール／㎡の場合、税込）

ご使用量	2024年11月料金	2024年10月料金	増減額	増減率
38㎡	5,863円	5,553円	+310円	+5.58%

※標準家庭のガスご使用量は、当社におけるご家庭1件・1カ月あたり平均（2016年度～2020年度の5年間平均）に基づいております。

平均原料価格と調整単位料金の算定について

	2024年6月～ 2024年8月原料価格	2024年5月～ 2024年7月原料価格	基準平均原料価格
LNG平均価格 (貿易統計値)	94,610円／t	93,830円／t	36,600円／t
平均原料価格	94,610円／t	93,830円／t	36,600円／t

■平均原料価格の算定

$$\begin{aligned}\text{平均原料価格} &= \text{LNG平均価格（2024年6月～2024年8月貿易統計値）} \times 1.0000 \\ &= 94,610\text{円/t} \times 1.0000 \\ &= 94,610.000\text{円/t} \\ &\quad \downarrow \text{（10円未満四捨五入）} \\ &94,610\text{円/t}\end{aligned}$$

■原料価格変動額の算定

$$\begin{aligned}\text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \\ &= 94,610\text{円/t} - 36,600\text{円/t} \\ &= 58,010\text{円/t} \\ &\quad \downarrow \text{（100円未満切捨て）} \\ &58,000\text{円/t}\end{aligned}$$

■調整額（1 m³あたり）の算定

<見附地区>

$$\begin{aligned}\text{調整額（値引き反映前）} &= \text{原料価格変動額} / 100\text{円} \times 0.076\text{円} \times (1 + \text{消費税率}) \\ &= 58,000\text{円} / 100\text{円} \times 0.076\text{円} \times 1.10 \\ &= 48.48800\text{円/m}^3 \\ &\quad \downarrow \text{（小数点第3位以下の端数は切り捨て）} \\ &+48.48\text{円/m}^3\end{aligned}$$

※原料価格変動額100円につき従量料金単価を1 m³あたり0.08360円（0.076円に1.10（1+消費税率）を乗じた値）調整します。

$$\begin{aligned}\text{調整額（値引き反映後）} &= +48.48\text{円/m}^3 - 10.00\text{円/m}^3 \text{（政府支援による値引き）} \\ &= +38.48\text{円/m}^3\end{aligned}$$

上記計算の結果、

- 基準単位料金に対し、1 m³あたり+38.48円(税込)調整します。
- 2024年10月に適用する従量料金単価と比較した場合、1 m³あたり+8.17円(税込)調整させていただきます。